作り方

筆王ZEROで
オリジナル年賀状を作ろう!

発売元●ソースネクスト株式会社
URL●http://www.fudeoh.com/

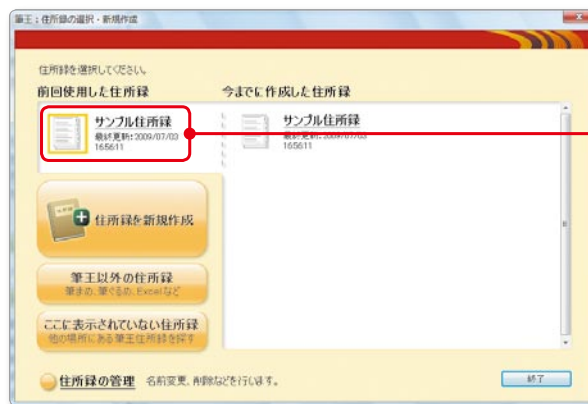
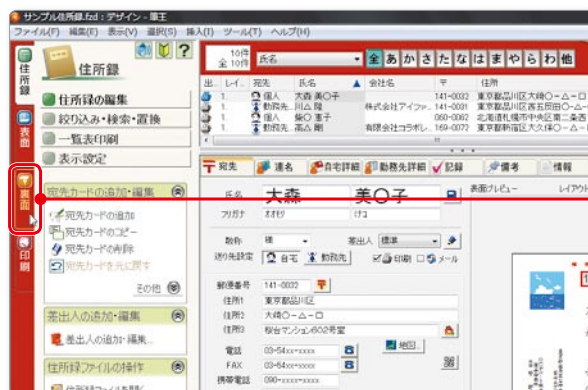
※筆王ZEROはインターネットから最新版にアップデート(無料)してお使いください。
※筆王ZEROはソースネクスト株式会社の登録商標です。

●年賀状作成の準備をしよう

● 筆王ZERO

まずは年賀状を作る準備から始めます

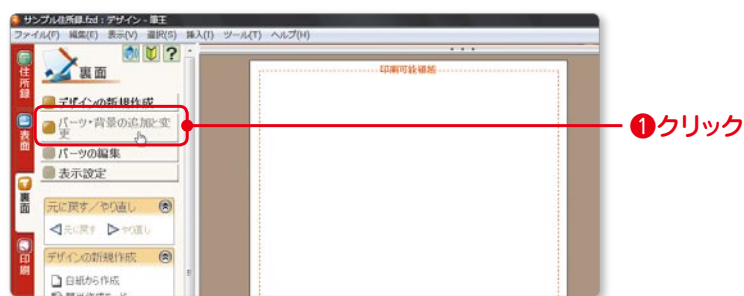
1 「筆王ZERO」を起動すると、[筆王スタートパネル]が表示されます。[筆王]をクリックします。

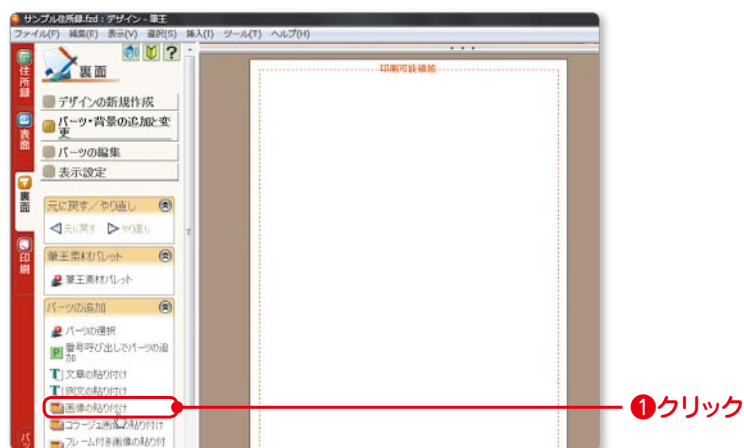
2 本書では裏面のみ作成しますので、「筆王:住所録の選択・新規作成」画面から[サンプル住所録]を選択します。

3 「サンプル住所録」画面が表示されるので、[裏面]タブをクリックします。

●「完成年賀状」で年賀状を作ろう

● 筆王ZERO

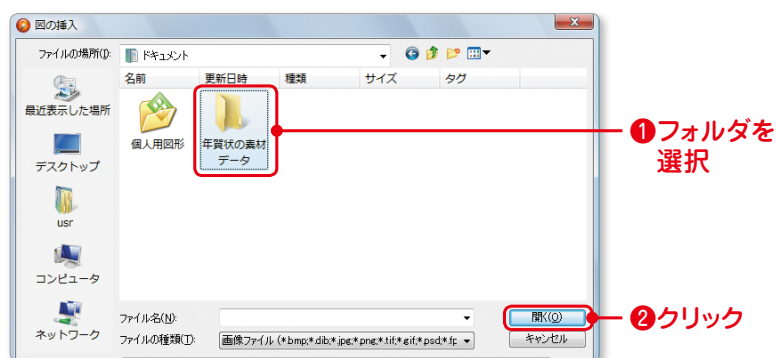
本書p.4〜69の「完成年賀状」を使えば手軽に年賀状を作ることができます

1

「完成年賀状」の挿入は、［パーツ・背景の追加と変更］から行います。

2

［パーツの追加］から［画像の貼り付け］をクリックします。

3

あらかじめ付属CD-ROMからパソコンにコピーしておいた「完成年賀状」が入っているフォルダを選択します。

素材データを、付属CD-ROMからお使いのパソコンにコピーする方法は、p.168を参照してください。

4

「図の挿入」画面の［読込画像のサイズ調整］を、［（調整しない）］に設定します。

［読込画像のサイズ調整］については、p.185のコラムを参照してください。

作り方

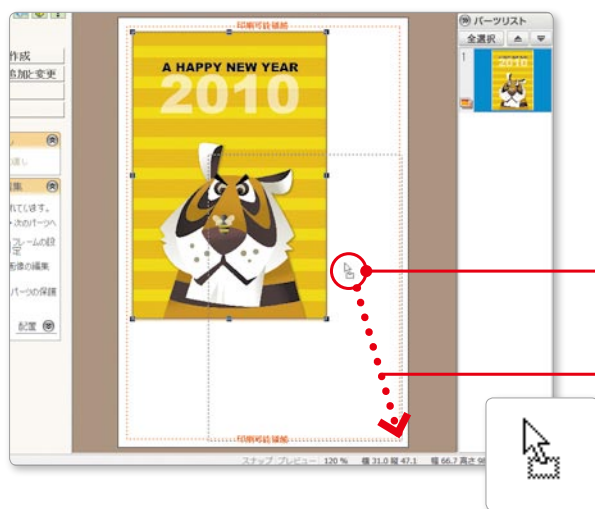
5

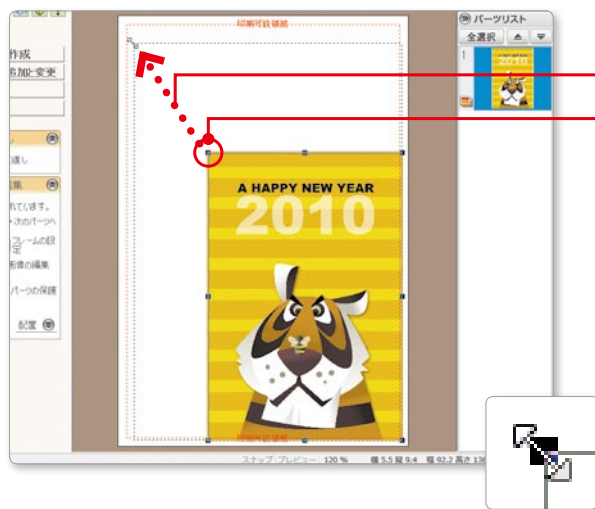
挿入する「完成年賀状」を選択して、[開く]ボタンをクリックします。

6

ハガキに「完成年賀状」が挿入されます。サイズや位置を変更するには、「完成年賀状」をクリックして、■(ハンドル)の付いた枠線を表示します。

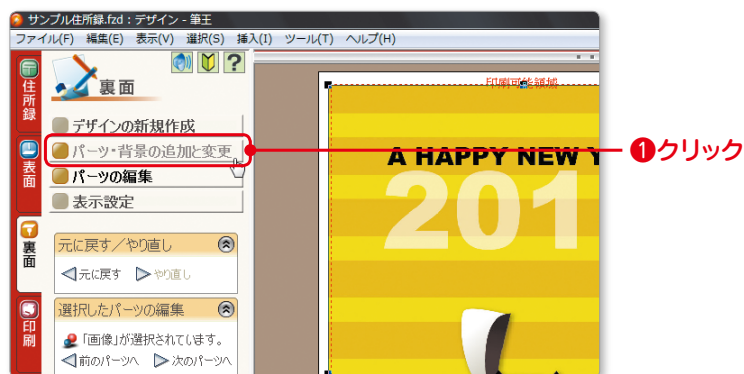
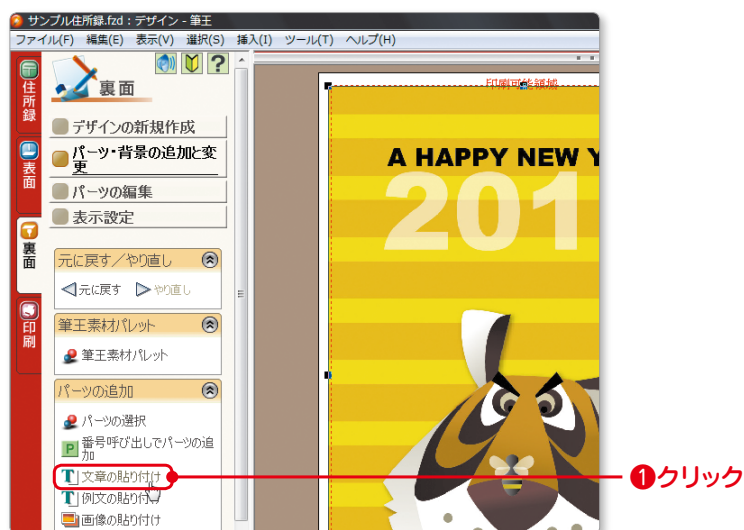
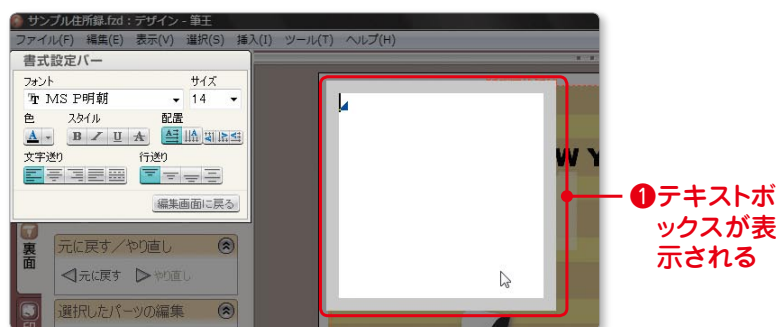
7

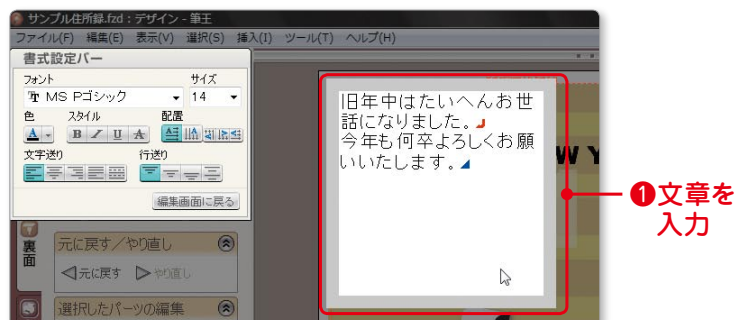
位置を変更するには、「完成年賀状」にマウスポインタを重ね、形が変わった状態でドラッグします。

8

サイズを変更するには、ハンドルにマウスポインタを重ね、形が変わった状態でドラッグします。

●文章を挿入しよう

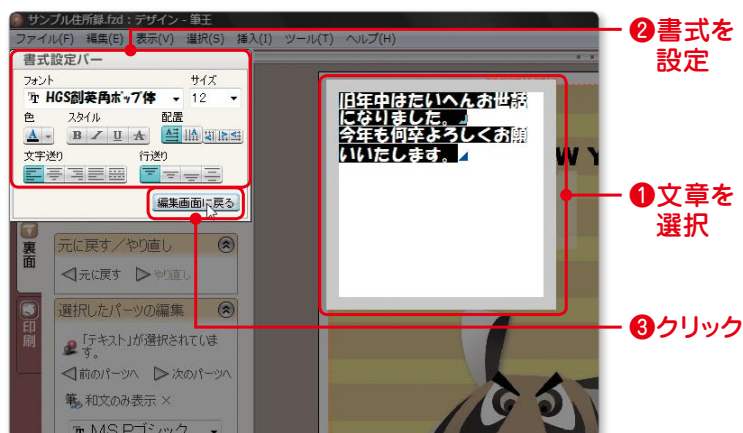
● 筆王ZERO

相手に合わせた文章を挿入して、気持ちのこもった年賀状を作りましょう

1 文章の挿入は、[パーツ・背景の追加と変更]から行います。

2 [パーツの追加]から[文章の貼り付け]をクリックします。

3 画面が暗転し、テキストボックスが表示されます。

4 テキストボックスに文章を入力します。

筆ぐるめ
筆王ZERO
筆まめ
WORD
宛名職人

5

文章の書式を変更するには、テキストボックス内の文章を選択してから、「書式設定バー」画面で書式を変更し、[編集画面に戻る]ボタンをクリックします。

文章を修正するには、文章をダブルクリックしてテキストボックスと「書式設定バー」画面を表示します。

6

「完成年賀状」と同様の手順(p.182)でテキストボックスをドラッグして、サイズや位置を変更できます。

7

サイズや位置を調整できたら年賀状の完成です。

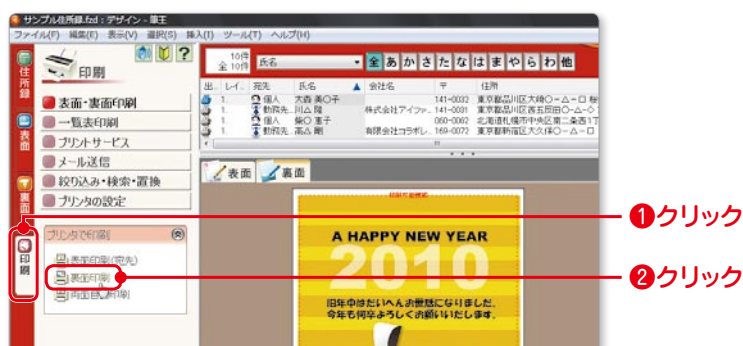
年賀状を印刷・保存しよう

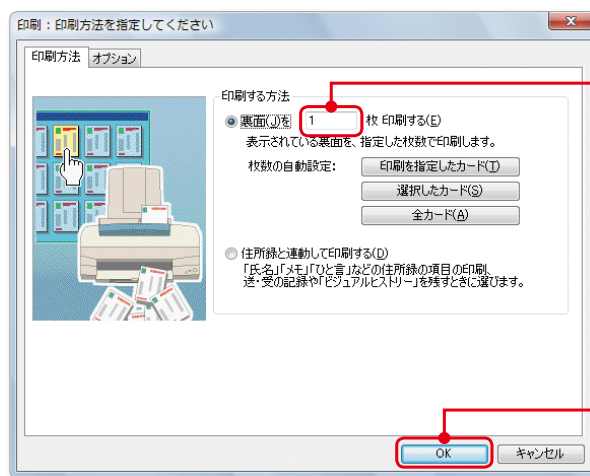
筆王ZERO

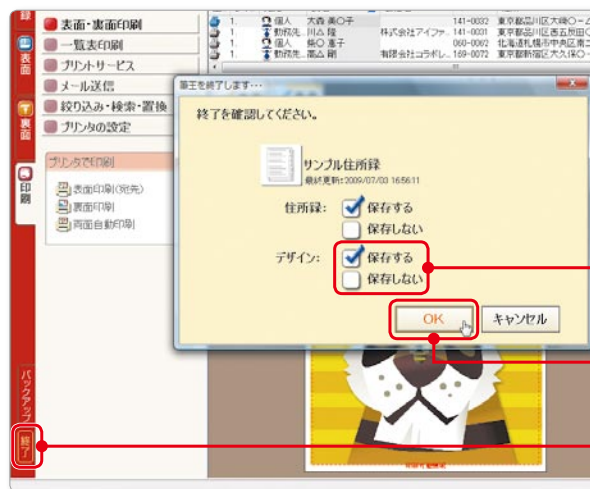
印刷したら年賀状は完成です。作った年賀状は必ず保存しておきましょう

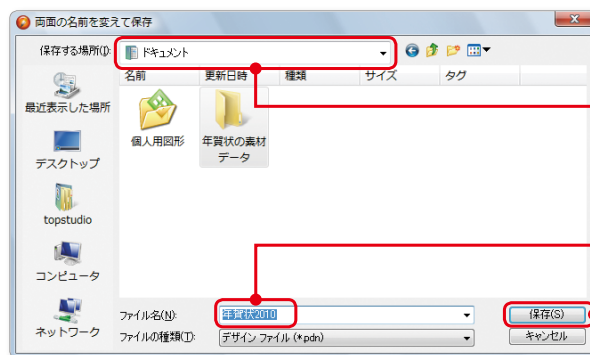
1

年賀状を印刷するには、[印刷]タブをクリックしてから、[プリンタで印刷]の[裏面印刷]をクリックします。

印刷するにはお使いのプリンタを正しく設定しておく必要があります。プリンタの取扱説明書を参照してください。

2

「印刷」画面で印刷したい枚数を入力してから、[OK]ボタンをクリックして印刷します。

3

年賀状を保存するには、[終了]ボタンをクリックし、「筆王を終了します」画面でデザインの［保存する］を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

4

「両面の名前を変えて保存」画面で、保存先とファイル名を指定して保存します。

困った！助けて！

Q デジカメ画像の画像サイズが大きくて印刷に時間がかかる

A 「図の挿入」画面で［読込画像のサイズ調整］を調整する

サイズの大きなデジカメ画像を挿入すると、年賀状の印刷に時間がかかってしまいます。デジカメ画像を挿入する際に、「図の挿入」画面で［読込画像のサイズ調整］を［（調整しない）］以外に変更してから挿入すると、デジカメ画像の画像サイズ（解像度）が自動的に小さく調整され、印刷時間を短縮できます。標準は−1で、一番印刷時間を短縮できるのは−5です。

◀［読込画像のサイズ調整］を変更する

作り方

●「パーツ」を組み合わせて年賀状を作ろう

● 筆王ZERO

CD-ROMの素材データはPNG形式を使用しましょう。詳しくはp.169へGO!

本書p.94〜149の「パーツ」を複数組み合わせれば、オリジナリティあふれる年賀状を作ることができます

1

組み合わせて使いたい「パーツ」を、「完成年賀状」と同様の手順(p.181)でハガキに挿入します。

注意 複数の「パーツ」を組み合わせて合成するときは、PNG形式のデータを利用すると簡単です。PNG形式について、詳しくはp.169を参照してください。

2

「完成年賀状」と同様の手順(p.182)で、「パーツ」のサイズや位置を調整します。

3

「パーツ」同士の重なり順を変更するには、変更したい「パーツ」を右クリックし、メニューから変更する順序を選択します。

4

手順3で選択した順序に、「パーツ」の重なり順が変更されます。

注意 「パーツ」の重なり順を変更したときに白い背景が残り、うまく組み合わせられない場合は、下の「困った！助けて!」を参照してください。

困った！助けて！

Q 下に配置したイラストが欠けてしまう！

A PNG形式の「パーツ」を使用する！

背面の「パーツ」が欠ける（白い部分が残って背面が見えない）ときは、PNG形式の「パーツ」を使用しましょう。「パーツ」は同じ絵柄でJPEG形式とPNG形式の2種類が収録されています。PNG形式を使用すれば、パーツをきれいに組み合わせられます。 ➡詳しくは169ページへGO!

なお、バージョン2002以前の「筆王」はPNG形式に完全対応していないので、背景が透明化されない、PNG形式の画像を取り込めないなどの問題が発生します。JPEG形式の画像を使用し、「筆王」の取扱説明書を参照して背景を透明にするなどの方法をとってください。

▶JPEG形式の組み合わせ。重ねると周囲に白い部分が残る

▶PNG形式を使えば、きれいに組み合わせられる

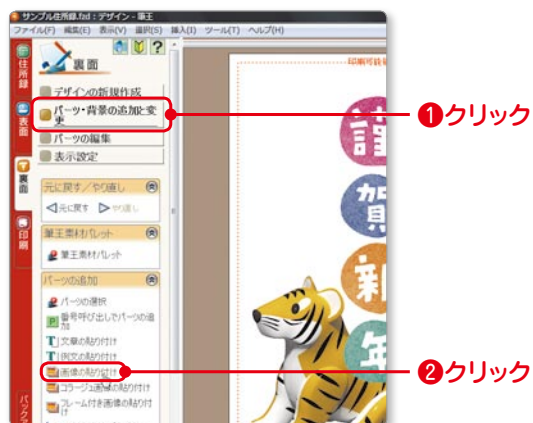
●デジカメ写真を追加しよう

● 筆王ZERO

今年の思い出や家族の近況を伝えるには写真が一番。年賀状にデジカメ写真を追加してみましょう

1 「完成年賀状」と同様の手順(p.181)で、デジカメ写真を[パーツ・背景の追加と変更]から挿入します。

2 挿入したいデジカメ写真を、「図の挿入」画面で選択します。

3 デジカメ写真が、ハガキに挿入されます。

4 デジカメ写真の向きを変えるには、写真を右クリックして、メニューから変更する向きを選択します。

5 デジカメ写真が回転します。

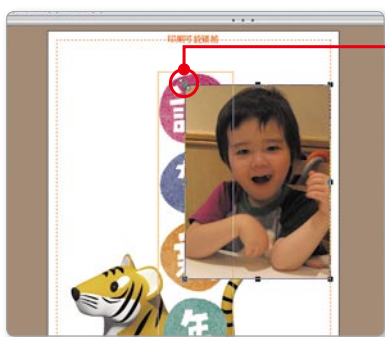
6 デジカメ写真を移動するには、「完成年賀状」と同様の手順(p.182)でドラッグします。

作り方

7

デジカメ写真のサイズを変更する際は、四隅のハンドルをドラッグして縦横の比率が変わらないようにします。

8

デジカメ写真の余計な部分を切り抜くには、デジカメ写真を右クリックして、メニューから[書式]を選択します。

9

「画像の書式」画面が表示されたら、[クリップ設定]タブに切り替えてから、切り抜く形を選択します。

10

[クリップ編集]タブに切り替えて、ハンドルをドラッグして切り抜く範囲を調整します。

●「デジカメ合成年賀状」を作ろう

● 筆王ZERO

CD-ROMの素材データはPNG形式を使用しましょう。詳しくはp.169へGO!

本書p.70〜93の「デジカメ合成年賀状」を使えば、より簡単に楽しいデジカメ合成ができます

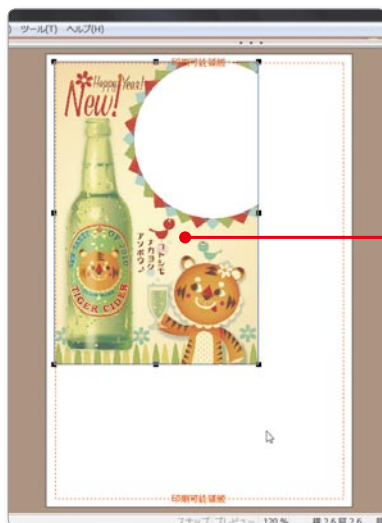
1

「完成年賀状」と同様の手順(p.181)で、「デジカメ合成年賀状」をハガキに挿入します。

注意

「デジカメ合成年賀状」はJPEG形式ではなく、PNG形式のデータを利用しましょう。PNG形式について詳しくはp.169を参照してください。

2

「完成年賀状」と同様の手順(p.182)で、サイズや位置を調整します。

3 組み合わせて使いたいデジカメ写真を、同様の手順でハガキに挿入します。

5 上（前面）に配置する「デジカメ合成年賀状」を選択して右クリックし、メニューから［最前面に移動］を選択します。

4 デジカメ写真のサイズと位置を、「デジカメ合成年賀状」の窓部分と合うように調整します。

注意 「デジカメ合成年賀状」の窓のかたちに合わせて写真を切り抜いておくと、作業がしやすくなります（p.188）。

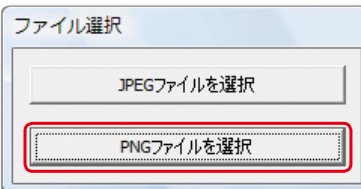
6 デジカメ写真がピッタリの位置に収まったら完成です。

注意 「デジカメ合成年賀状」の窓部分に写真がうまく収まらなかった場合は、手順6から4を逆にたどるように、一度「デジカメ合成年賀状」を一番下に戻してから、写真のサイズと位置を調整するとよいでしょう。

困った！助けて！

Q 窓部分で写真が透けない！

A PNG形式の「パーツ」を使用する！

「デジカメ合成年賀状」の窓部分が白いままで、背面にある写真が見えなくなってしまうときは、JPEG形式の「デジカメ合成年賀状」を使用していることが原因です。PNG形式の「デジカメ合成年賀状」を使用してください。JPEGとPNGについての詳細はp.169を参照してください。

◀「デジカメ合成年賀状」ではPNGファイルを選択しよう（p.169参照）

筆ぐるめ 筆王ZERO 筆まめ WORD 宛名職人